令和5年度「学校教育自己診断」集計結果

1. 実施期間

保護者：令和5年 11 月 24 日～12 月 8 日
教職員：令和5年 11 月 24 日～12 月 8 日

2. 回 答 率

保護者：148／182＝81％（←昨年度 77％）
教職員：129／132＝98％（←昨年度 100％）

3. 昨年度からの自己診断票の変更点

大阪府教育庁の通知に基づき、本校の学校経営計画及び学校評価の評価指標と照らし合わせて学校教育自己診断の質問項目を設定した。

【質問項目数】　保護者→14 項目で変更なし
　　教職員→19 項目で変更なし
【質 問 内 容】　変更なし

4. 自己診断項目回答について（評価の指標）

A.　よくあてはまる(76～100％できている)
B.　あてはまる(51～75％できている)
C.　あまりあてはまらない(26～50％できている)
D.　まったくあてはまらない(0～25％できている)
E.　わからない（※別途記述欄あり）

⇒A･Bを「肯定的回答」、C･Dを「否定的回答」として捉える

5. 次年度主に取り組むべき内容（否定的回答 15％以上、わからない回答 10％以上の項目を分析）

- 子どもの障がい理解、授業力・専門性を高める研修機会の充実
- 教職員の「効率的・機能的な組織運営（業務改善）」に向けた取り組みの推進